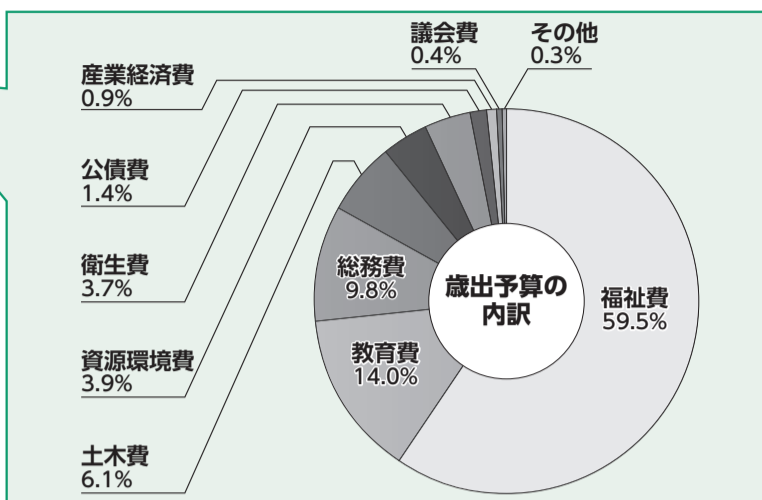


令和3年度 予算の概要と予算に対する討論(要旨)

一般会計 2,209億4,000万円 (0.4%減)

特別会計	国民健康保険事業	528億2,000万円	(3.9%減)
	介護保険事業	440億7,000万円	(0.6%増)
	後期高齢者医療事業	124億6,000万円	(1.9%増)
	東武東上線連続立体化事業	9,000万円	(26.2%減)

※カッコ内は対前年度比



共産党

賛成 予算修正動議
反対 一般会計、4特別会計

積極的な財政支出を行い 住民の暮らしに寄り添った区政を

- コロナ対策として、PCRセンターを社会的検査のために活用し、医療機関などへの減収補てんを行うべき。また、最前線でコロナ対応にあたる予防対策課においては、緊急対応のできる職員体制の確保を。
- 深刻化する女性の貧困問題のため、さらなる相談体制の強化を。
- 学校の大規模化を生む小中一貫校の建設は、学校環境改善にも教職員の働き方改革にも逆行するため、計画を撤回すべき。
- 再開発関連経費は、今後3年間で192億円を超える見込み。学校の施設整備などを先送りしてまで再開発を進める姿勢は問題である。
- 緊急財政対策により財源が確保されたが、区民サービスの後退で生み出されたものである。財政調整基金を活用し区民生活を支えるべき。

公明党

賛成 一般会計、4特別会計
反対 予算修正動議

激変する社会経済情勢に対応し 持続可能な区政運営の実現を

- 児童虐待の未然防止、早期発見、重篤化の防止のため、子ども家庭支援センターの「子どもなんでも相談」、「児童虐待相談受付」を24時間365日受け付ける体制に整備したことを高く評価する。
- 中小企業の資金調達の円滑化を図るため、経営安定化特別融資を創設し、利子補給を行うとともに、信用保証料を全額免除する予算措置について、高く評価する。
- 東武東上線ホームドアの早期設置に向けて、調査費の予算措置と条例改正を視野に入れた基金の活用を求める。
- デジタル化を推進するうえで、誰もがデジタル化の恩恵を最大限に受けられるよう、情報格差を生まない取組みを求める。

自民党

賛成 一般会計、4特別会計
反対 予算修正動議

ポストコロナの社会・経済環境に沿った 新たな視点での区政経営を

- 公共施設の配置検討は、エリアごとの検討結果を踏まえ、区全体を俯瞰する視点から、最適な集約・複合化を進めるべき。
- 新型コロナワクチン接種は、区民にとって最適な方法を選択し、円滑に進めるとともに、医療機関に対し時宜にかなった支援を。
- DX戦略については、区民からの申請の多い手続きについて、3年度の早い段階でオンライン化できるよう取り組むべき。
- 気候変動による水害への対策が急務。区民に想定被害リスクを示し、早めの避難行動を促すような取組みを。
- (仮称)子ども家庭総合支援センターは、4年度の開設に向け、都との協議を重ね着実に進めていくことを求める。

民主クラブ

賛成 一般会計、4特別会計
反対 予算修正動議

新型コロナ感染症の感染状況を見極めながら 積極的な経済対策を

- 感染症拡大防止など危機管理体制の強化のため、危機管理部を新設することを高く評価する。また、ワクチン接種の円滑な実施を求める。
- 子育てや児童虐待に関する相談を24時間365日受付する体制の整備により、児童虐待の未然防止や早期発見、重篤化の防止に期待する。
- 区立保育園での医療的ケア児の受入れを高く評価。障がいの有無に関わらず、希望するすべての子どもが保育を受けられることを望む。
- いたばし環境アクションポイント事業では、区民・事業者・区それぞれが地球温暖化防止に配慮した取組みを実践していくことを評価。
- GIGAスクール構想の実現に向け、タブレット端末の使用法や教員の指導体制などの課題解決を求める。

無所属の会

賛成 一般会計、予算修正動議
反対 4特別会計

課題となっている介護人材確保への積極的な予算措置と 地域住民の力をいかした新たなコミュニティ政策の推進を

- 医療的ケア児の受入れ保育を2園で開始することを評価。家族の孤立を防ぐとともに、子どもの成長発達に良い刺激となることを期待。
- 高齢者のおむつ支給事業について、カタログから紙おむつを選べる制度に変更することを高く評価する。
- 在宅介護を支えるため、慢性的に不足しているヘルパーの確保が重要。資格取得への支援など、人材確保に向けた積極的な予算措置を。
- 断らない相談支援、参加支援、地域づくり支援についての検討を進め、共生型の交流拠点を地域保健福祉計画に位置付け、推進を。
- まちづくり事業は、行政や企業主導ではなく、地域住民との対話を大切にし、ボトムアップのまちづくりを行うことを求める。

市民

賛成 一般会計、4特別会計
反対 予算修正動議

ポストコロナに向け、DX(デジタル変革)と 経済対策に積極的な投資を

- DXの推進を重点戦略としたことを評価する。コロナ禍でも行政サービスを低下させないよう、スピード感を持ち、積極的に推進すべき。
- 24時間の子どもなんでも相談や育児支援ヘルパーのオンライン申請を評価。子育て世代に利用しやすいチャット相談の導入を求める。
- コロナ禍で「望まない孤独」が進んでいる。今までのように人が集まる地域活動ができない中で、新しい地域の交流についての研究を。
- 再開発偏重ではなく、既にある人々の暮らしや風景に目を向けた、自分の住むまちに誇りを持てるブランド戦略を求める。
- コロナ禍による区内経済への打撃は深刻。国や都の支援が行き届かない業種や個人に対し、区民生活に身近な区がきめ細かな支援を。